

最初に確認（授業の流れ）

- ①課題カード（黄色）を見て、課題を知る。
- ②解決カード（青色）を参考にし、課題の答えを考える。
- ③課題カード（黄色）に課題の答えをまとめに書く。
- ④まとめを書いた課題カードのみを提出BOX 1 に提出する。
（授業開始20分後には、全員のカードを見れるようにします。）
- ⑤適用（赤色）を行う。

9 : 00～

まとめ

課題 季節によるさまざまなちがいは、
どのようにして生じるだろうか。

地表のあたためり方の違いについても説明を加えよ。

(直接打ち込むか、自分のノートに書いて、写真をとったものをのせる。)

課題の解決方法

- ①教科書 P 2 1 8 ~ P 2 2 1 から探す。
- ②ヒントカード（紫色）を見る。

ヒントカード

○○、●●、△△△△は漢字の用語が入ります。

地球が、○○を◇◇◇のまま太陽のまわりを●●することで
太陽の△△△△と□□□□が変化し、
地表のあたたまり方が変化する。
そのため日本では季節の変化が生じる。

夏至の時 △△△△は（最大・最小）
□□□□は（長い・短い）ため、
あたたまり（やすい・にくい）

適用

①理科ノートP119を解いて丸つけする。

②ワーク P92～94を解いて丸つけ見直しをする。

手元に①, ②がある人は書き込んでいく。ない人はとことんノートなどに書いて練習しておく

③ドリルパークを取り組む。配信

地球の運動と天体の動き 星の動き/季節の変化

地球が（地軸）を（傾けた）まま太陽のまわりを（公転）することで
太陽の（南中高度）と（昼の長さ）が変化し、地表のあたためり方が変化する。
そのため日本では季節の変化が生じる。

夏至の時は南中高度は（最大）昼の長さは（長く）なるため
あたためり（やすい）。